

【既婚男女300人に調査！いい夫婦の日に関するアンケート】

既婚男性の2人に1人は「週に1回もキッチンに立たない」！！**「来世も一緒になりたいと思う」夫婦円満の秘訣は食卓にあり！？**

「料理に自信がない」「時間がない」……夫婦それぞれの悩みを解決する万城食品の簡単調味料

わさび製品を中心に香辛料・調味料を開発・製造する、株式会社万城食品（ばんじょうしょくひん 本社：静岡県三島市、代表取締役社長：米山一郎）は、既婚の方300人を対象に「いい夫婦の日に関するアンケート」を実施しました。

調査概要 「いい夫婦の日に関するアンケート」
 調査対象：既婚の方 300人（男性150人、女性150人）
 調査方法：インターネットを用いたアンケート調査
 調査期間：2019年11月5日（火）～ 2019年11月8日（金）

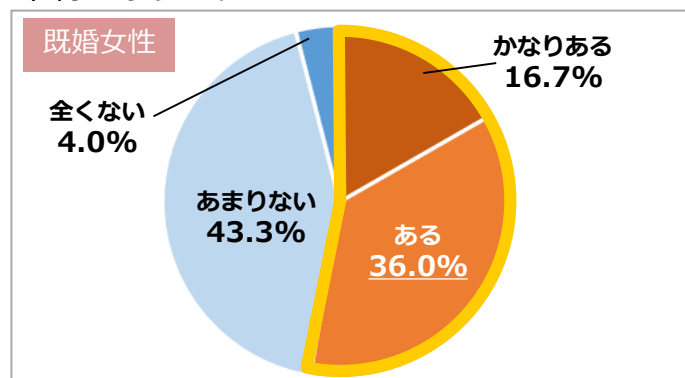
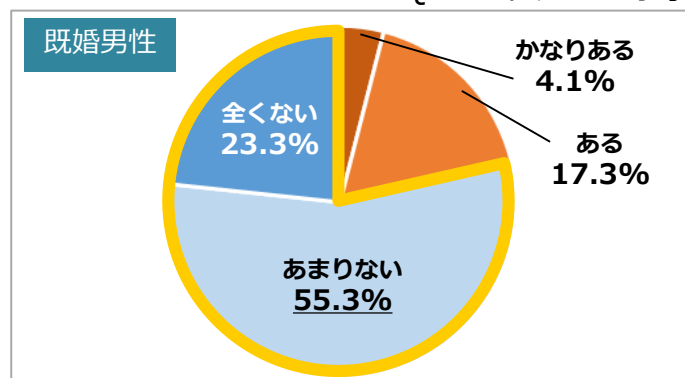
調査サマリー

- 「パートナーの家事に不満がある」既婚男性21.3%、既婚女性57.3%
- 既婚女性の8割が「毎日キッチンに立つ」一方、既婚男性の半分以上は「週に1回もキッチンに立たない」！
- 料理したいと思っているのにできない理由は……
既婚男性「腕前に自信がない」、既婚女性「時間が足りなさすぎる」
- 「来世も一緒になりたいと思う」夫婦円満の秘訣は食卓にあり！？

調査結果**「パートナーの家事に不満がある」既婚男性21.3%、既婚女性57.3%**

約8割の既婚男性がパートナーの家事に満足している一方、既婚女性の半数はパートナーの家事に不満

Q.パートナーの家事に不満はありますか？



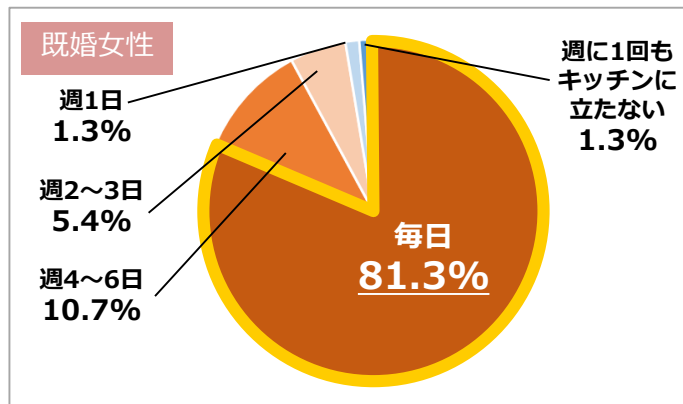
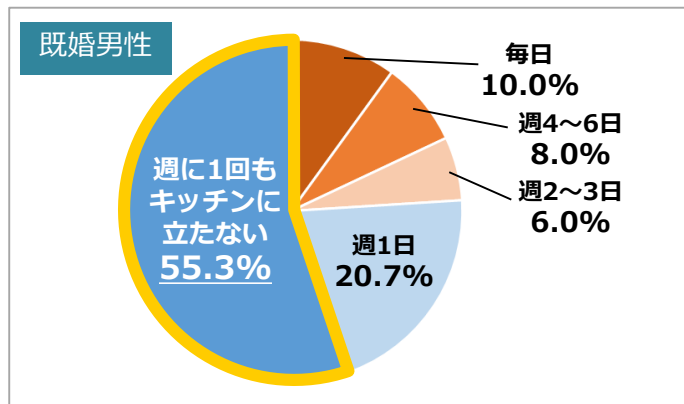
「パートナーの家事について不満はありますか？」という問いに対して、既婚男性のうち「かなりある」と答えた人は4.0%、「ある」と答えた人は17.3%。残り8割の既婚男性は、パートナーの家事に対して大きな不満はないと考えていることが分かりました。

一方で同様の問いに対する既婚女性の回答では、「かなりある」と答えた人は16.7%、「ある」と答えた人は36.0%。**既婚女性のうち2人に1人以上が、「パートナーの家事に不満がある」と考えていることが明らかになりました。**料理・掃除・片付けなどの家事は同居生活・結婚生活の中で避けて通ることのできない負担ではありますが、**パートナーの家事に関して、男性と女性の間には大きな認識の差が生じている**と言えます。

既婚女性の8割が「毎日キッチンに立つ」一方、 既婚男性の半分以上は「週に1回もキッチンに立たない」！

「料理に対して協力的に取り組む」ことが、夫婦間の不満を解消する第一歩になるかも!?

Q.週に何日キッチンに立って料理をしますか？



「あなたは週に何日キッチンに立って料理をしますか？」という問いに対しては、**既婚男性の半数近くは「週に1日以上はキッチンに立つ」と回答**。それ以外の55.3%の既婚男性は、「週に1回もキッチンに立つことはない」と回答しています。

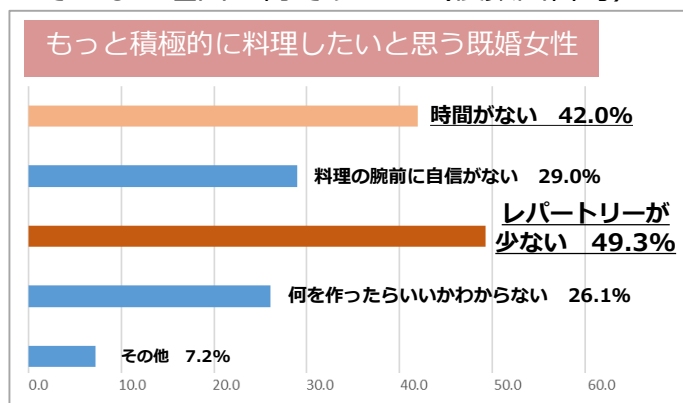
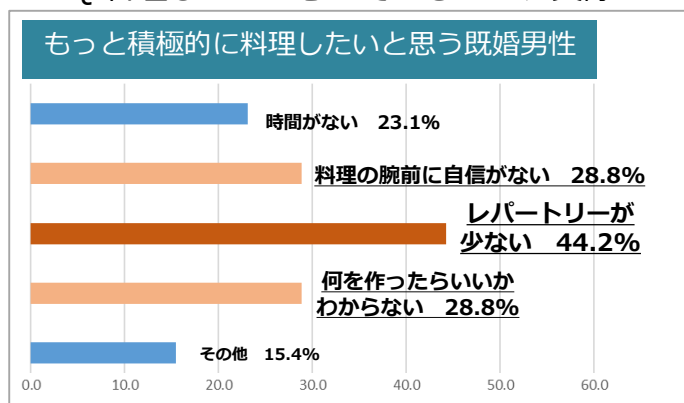
一方、既婚女性では**8割以上の方が「毎日キッチンに立っている」と回答**しており、家事の中でも、料理に取り組む頻度は男女で大きな差があることが明らかになりました。既婚男性と既婚女性の間でパートナーの家事に対する満足度が大きく異なっていることと合わせて考えると、**結婚生活の満足度で夫婦間に差が生じている場合、「料理に対して協力的に取り組む」ことが満足度の差を埋める第一歩になる可能性がある**と考えられます。

料理したいと思っているのにできない理由は……

既婚男性「腕前に自信がない」、既婚女性「時間が足りすぎる」

男女でそれぞれ違う悩みがある一方、「料理のレパートリーが少ない」ことは共通の悩み！

Q.料理したいと思っているのに、実際にはできていない理由は何ですか？（複数回答可）



「あなたはもっと積極的に料理したいと思いますか」という問いに対しては、既婚男性の34.6%、既婚女性の46.0%が「そう思う」と回答。本調査ではさらに、「料理したいと思っているのに、実際にはできていない理由」も伺いました。

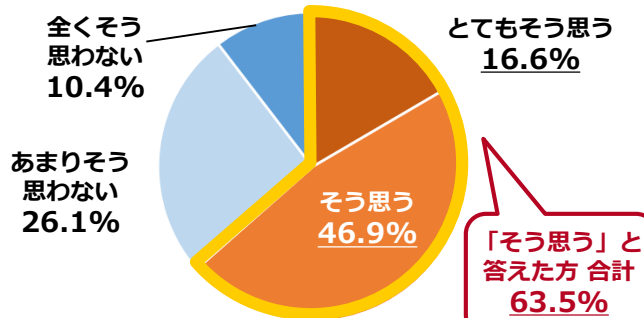
結果、既婚男性・既婚女性ともに1位に挙げたのが「料理のレパートリーが少ない」というお悩み。一方で既婚男性では同率2位で「料理の腕前に自信がない」「何を作ったらいいかわからない」と続くのに対して、既婚女性の方のお悩みは2位「時間が足りない」、3位「料理の腕前に自信がない」という結果に。**料理に取り組む頻度とも関連してか、男性と女性の間で傾向に差がある一方、男女共通の傾向として「料理のレパートリーが少ない」という悩みが存在することが判明しました。**

「来世も一緒にになりたいと思う」夫婦円満の秘訣は食卓にあり!?

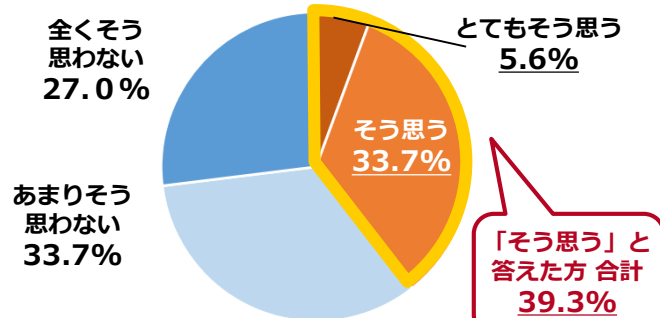
パートナーと食事を共にする頻度によって、結婚生活の満足度は大きく異なる!

Q.生まれ変わっても同じ相手と結婚したいと思いますか？

パートナーと食事をするのが週の半分以上



パートナーと食事をするのが週の半分未満



さらに今回は、料理・食事で結婚生活の満足度の相関についても調査を実施。パートナーと一緒に食事をする頻度、そして「生まれ変わっても同じ相手と結婚したいと思いますか？」という質問項目でアンケートを実施しました。

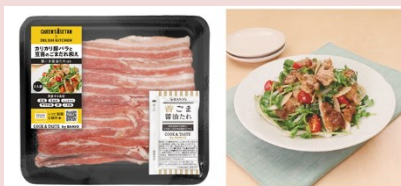
その結果、パートナーと食事をするのが週の半分以上と答えた方のうち、6割以上の方は「生まれ変わっても同じ相手と結婚したい」と回答。一方で、パートナーと食事をするのが週の半分以下と答えた方で、「生まれ変わっても同じ相手と結婚したい」と回答した方は4割以下にとどまりました。

夫婦間で生じる家事に関する不満のうち、大きなポイントの一つと言える「料理」。今回の調査結果によって『料理に取り組む頻度を見直して夫婦で負担の差を縮めること』そして『夫婦で一緒に食卓を囲むこと』が、夫婦円満の秘訣のひとつと考えられます。

「料理に自信がない」「時間がない」…… 夫婦それぞれの悩みを解決する、万城食品の簡単調味料シリーズ

食材・調味料・レシピが一つに! COOK & TASTE by BANJO

COOK & TASTE
by BANJO



分量を計った小袋タイプの使い切りオンパック調味料シリーズ。肉や魚などの生鮮食材とレシピをセットにして販売するメニュー提案型の商品です。商品のパッケージに記載されたQRコードからレシピを見ることができ、セットになっている食材と調味料を使うだけで本格的な一品料理が完成します。

本格的な魚料理が10分で完成! さかなごはん



下処理などに時間のかかる魚料理を時短でおいしく作るため、分量を計った調味料&オリジナルの下処理粉を同梱。さばの味噌煮や鮭のちゃんちゃん焼きといった本格的な魚料理が10分程度で調理可能です。カラー写真で工程が紹介されているレシピブック型パッケージを採用しています。

■ **株式会社万城食品 会社概要**

万城食品は1952年に創業した、わさび製品が主力の香辛料・調味料のメーカーです。わさび産出額、日本一の静岡県の三島市に本社を構え、産地から全国の食卓へわさびを届けています。“もっとおいしく、もっとたのしく”を企業理念に掲げ、現在ではわさび製品に加え、蒲焼のたれ、からし酢みそ、ドレッシング、調理用調味料など多様な商品を製造・販売しています。

ホームページ：<https://www.banjo.co.jp/>

万城食品公式オンラインショップ：<http://www.banjo-shop.com/>

万城食品楽天市場店：<https://www.rakuten.co.jp/banjo-shop>

もっとおいしく、
もっとたのしく



BANJO